様式第２号（第６条関係）

認定団体登録事業計画書

事業概要	一般社団法人フードバンクびわ湖は、「もったいないを笑顔と絆に！」をスローガンとし、企業や個人から提供された未利用食品を集め、生活に困難を抱える方々や福祉施設、子ども食堂、地域支援団体等へ無償で提供する活動を行っています。特にフードドライブやフードパントリーを通じて、食品ロスの削減と生活困窮者支援を両立し、地域福祉の向上に取り組んでいます。
事業目的	本事業は、フードバンク活動を通じて食品ロスの削減と生活困窮者支援を行うとともに、引きこもり状態にある方々の社会参加と自立に向けた支援を行い、地域で支え合う共生社会づくりに貢献することを目的とする。
事業実施に至る動機・背景	食品ロスが社会課題となる一方で、生活に困難を抱える世帯への食料支援の必要性は高まっている。また、地域には社会との接点が少ない引きこもり状態の方も存在し、孤立の解消と社会参加の機会づくりが課題となっている。 当団体はフードバンク活動を通じて、食品支援に加え、支援する側としての参加機会が社会参加や自立支援につながることを実感しており、その取り組みを発展させる形で本事業を実施するに至った。
期待される効果	食品の廃棄の軽減 地域の絆づくり セーフティーネットワークの一助となる ひとり親家庭、生活困窮世帯への支援 子ども食堂のサポート ひきこもり支援
この補助金がなぜ必要なのか	本事業では食品提供により一定の物資は確保できている一方で、食品回収・配達に伴うガソリン代や車両維持費、ボランティアへの謝金などの運営資金が不足している状況にある。 また、今後は企業への訪問活動を通じて食品提供だけでなく資金面での支援も得られるよう取り組む予定であるが、現時点では体制が十分に整っておらず、公的補助による支援が不可欠である。 本補助金は、事業の安定的な継続と将来的な自立運営への移行を支えるために必要である。

【具体的な活動のスケジュール】

事業実施場所		守山市内
事業の対象者		守山市にお住まいで生活にお困りの世帯
月別スケジュール ※初年度のみ	**4月**	食糧支援、ひきこもり支援
	5月	食糧支援、ひきこもり支援
	6月	食糧支援、ひきこもり支援
	7月	食糧支援、ひきこもり支援
	8月	食糧支援、ひきこもり支援、フードパントリー
	9月	食糧支援、ひきこもり支援
	10月	食糧支援、ひきこもり支援、フードドライブ
	11月	食糧支援、ひきこもり支援、フードパントリー
	12月	食糧支援、ひきこもり支援
	1月	食糧支援、ひきこもり支援
	2月	食糧支援、ひきこもり支援、フードドライブ
	3月	食糧支援、ひきこもり支援、フートパントリー

【団体全体の計画】

認定期間3年間の展開や計画	1年目	食糧支援、ひきこもり支援、フードドライブ、フードパントリー
	2年目	食糧支援、ひきこもり支援、フードドライブ、フードパントリー
	3年目	食糧支援、ひきこもり支援、フードドライブ、フードパントリー
認定期間終了後の展開や計画	・本事業により、行政だけでなく、地域の多様な団体や個人との連携を深め、活動の礎となる様なネットワークを構築して活動していく。 ・誰ひとり取り残さない、貧困を防止する、孤立化させない、というSDGｓの本来の道筋につなげる ・フードロスを無くしていく	
寄付(ふるさと納税)を増やすための工夫	フードドライブの実施や地域イベントへの参加を通じて、一般市民への認知拡大を進め、個人寄付の増加も目指す。SNSや広報物の活用により活動内容を可視化し、「寄付したくなる仕組みづくり」を行うことで、支援の輪を広げていく。	
当該補助金以外での財源確保の取組み	フードバンクびわ湖の活動および事業を推進する個人または企業（団体）にパンフレット等を配布し、活動趣旨に賛同いただき、賛助会員を増やす。	
アポールポイント	本事業の最大の特徴は、フードバンク活動を単なる「食品提供」にとどめず、引きこもり状態にある方々の社会参加の場として活用している点である。食品の仕分けや回収、配達などの実務に参加することで、支援を受ける側ではなく「地域を支える一員」としての役割を持つことができる。 また、参加者には月額の謝金を支給することで、継続的かつ安定した参加を促し、生活リズムの改善や対人関係の回復につなげている点も特徴である。実際に、欠席なく継続参加するケースや、スタッフとの会話が増加するなど、具体的な変化が見られている。	

様式第３号（第７条関係）

事業収支予算書（令和９年４月１日　～令和１０年３月３１日）

【収　　入】

科　　目	内　　訳	金　　額
補　助　金	守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金	**補助目標額** 845,953　円
自己資金 （会費等）	寄付金	4,047　円
事業収入 （受益者負担金）		円
その他		円
収　入　合　計		850,000　円

【支　　出】

科　　目	内容　・　積算根拠	経　　費	
		対象外経費	対象経費
人件費	事業実施時のボランティア人件費	円	250,000円
報償費		円	円
旅費交通費	物資引き取り、配達時のガソリン代他	円	150,000円
消耗品費	文具、プリンターインク、ユニフォーム他	円	200,000円
印刷製本費		円	50,000円
食糧費及び食材費		4,047　円	円
光熱水費		円	円
通信運搬費	携帯電話、切手、電話代、送料	円	30,000円
手数料		円	円
保険料	ボランティア保険加入費用	円	5,000円
委託料		円	円
使用料及び賃借料		円	60,000円
備品購入費	フードボックス、スチール棚他	円	100,953円
その他		円	円
支　出　合　計		4,047円	845,953円

様式第３号（第７条関係）

事業収支予算書（令和１１年４月１日　～令和１２年３月３１日）

【収　　入】

科　　目	内　　訳	金　　額
補　助　金	守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金	補助目標額 490,000　円
自己資金 （会費等）	寄付金	10,000　円
事業収入 （受益者負担金）		円
その他		円
収　入　合　計		500,000　円

【支　　出】

科　　目	内容　・　積算根拠	経　　費	
		対象外経費	対象経費
人件費	事業実施時のボランティア人件費	円	200,000円
報償費		円	円
旅費交通費	物資引き取り、配達時のガソリン代他	円	150,000円
消耗品費	文具、プリンターインク、ユニフォーム他	円	80,000円
印刷製本費		円	円
食糧費及び食材費		10,000　円	円
光熱水費		円	円
通信運搬費	携帯電話、切手、電話代、送料	円	20,000円
手数料		円	円
保険料	ボランティア保険加入費用	円	5,000円
委託料		円	円
使用料及び賃借料		円	円
備品購入費	フードボックス、のぼり旗、ポール他	円	35,000円
その他		円	円
支　出　合　計		10,000円	490,000円

様式第３号（第７条関係）

事業収支予算書（令和１２年４月１日　～令和１３年３月３１日）

【収　　入】

科　　目	内　　訳	金　　額
補　助　金	守山市豊かな市民活動のまち応援事業補助金	**補助目標額** 490,000　円
自己資金 （会費等）	寄付金	10,000　円
事業収入 （受益者負担金）		円
その他		円
収　入　合　計		500,000　円

【支　　出】

科　　目	内容　・　積算根拠	経　　費	
		対象外経費	対象経費
人件費	事業実施時のボランティア人件費	円	200,000円
報償費		円	円
旅費交通費	物資引き取り、配達時のガソリン代他	円	150,000円
消耗品費	文具、プリンターインク、ユニフォーム他	円	80,000円
印刷製本費		円	円
食糧費及び食材費		10,000　円	円
光熱水費		円	円
通信運搬費	携帯電話、切手、電話代、送料	円	20,000円
手数料		円	円
保険料	ボランティア保険加入費用	円	5,000円
委託料		円	円
使用料及び賃借料		円	円
備品購入費	フードボックス、のぼり旗、ポール他	円	35,000円
その他		円	円
支　出　合　計		10,000円	490,000円